

医療現場ニーズに応えた「服薬支援器具」を共同開発！ 支援事例を紹介する記者会見を3月11日(水)に開催します

長野県と(公財)長野県産業振興機構は、「長野県医療機器産業振興ビジョン(平成31年3月策定)」に基づき、県内中小企業による医療機器等の開発を支援しています。この度、機構による医工連携支援を受け、病院入院患者や高齢者など服薬が容易ではない方々の負担を軽減する新たな器具が開発されましたので、記者会見を開催します。

日時 令和8年3月11日(水) 13時から14時まで

会場 長野県庁 本館3階 会見場(長野市大字南長野字幅下692-2)

発表内容 **服薬支援器具「くすりんトレイ」の開発**

- ・医工連携支援の紹介
- ・開発に至った背景(医療現場の投薬時の困りごと)
- ・服薬支援器具の説明
- ・ニーズ(課題)を提示した病院への開発器具の提供
(株スワコー → 伊那中央行政組合 伊那中央病院)

服薬支援器具(非医療機器)

上肢に障害のある人や寝たきり状態にある人(以下、「患者」)にとって、錠剤や散剤(粉薬)を指先でつまみ、正確に口元へ運ぶ動作は容易ではありません。

また、介助者が投薬する際にも、薬の種類や量が多くなると落とすことがあります。

この課題を解決するため、薬を落とさずに患者の口の中まで届けるための専用器具を開発しました。

本器具は、伊那中央病院のニーズを基に、同病院と県内企業が共同開発しました。



発表者 (公財)長野県産業振興機構〔医工連携支援〕、
伊那中央行政組合 伊那中央病院〔ニーズ(課題)提示〕、
株スワコー〔器具開発〕

(問合せ先)

担当 (公財)長野県産業振興機構
信州医療機器事業化開発センター
太田、櫻井
電話 026-217-1634(直通)
電子メール med@nice-o.or.jp

(問合せ先)

担当 産業労働部 産業技術課 技術振興係
小山、細井
電話 026-235-7196(直通)
026-232-0111(代表)内線2938
電子メール sangi@pref.nagano.lg.jp